

動 向 調 査

平成29年4月～6月期

●調査依頼5, 261社 ●有効回答企業763社

信用保証をご利用いただいている皆さまの景況・金融動向を把握するために、国の機関である日本政策金融公庫と共同で「信用保証利用企業動向調査」を四半期ごとに実施しております。ここでは東京都内信用保証利用企業の平成29年4月～6月期の調査結果についてお知らせいたします。

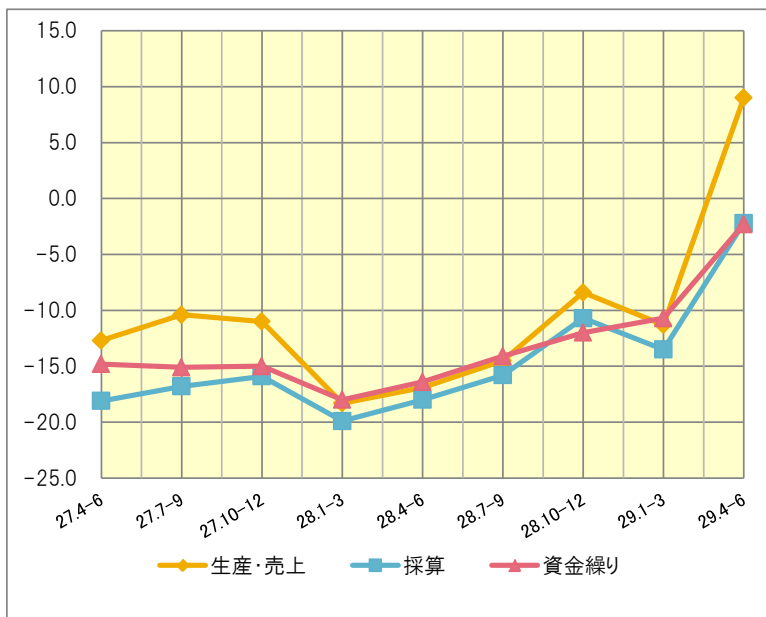
景気動向指数DIとは

景気動向指数DIとは、「好転した企業の割合」から「悪化した企業の割合」を引いて算出するもので、「好転」傾向と「悪化」傾向のどちらが強いのか、いわば綱引きをして景気動向を判断する指数です。また、このデータは「季節調整値」を利用しています。この季節調整値は、季節商品等の影響などの季節的な要因を取り除いた景気動向を判断するための数値です。

【概況】

一部業種には弱さがみられるものの、都内信用保証利用企業の景況感は改善が進んでいる

【「生産・売上」「採算」「資金繰り」総合値グラフ】



◎総合

今期(平成29年4月～6月期)調査による景気動向指数(総合値)は、「生産・売上」が前期比+20.3ポイントの9.0、「採算」は前期比+11.3ポイントの▲2.2と大幅に改善がみられたほか、「資金繰り」についても前期比+8.4ポイントの▲2.3と改善した。

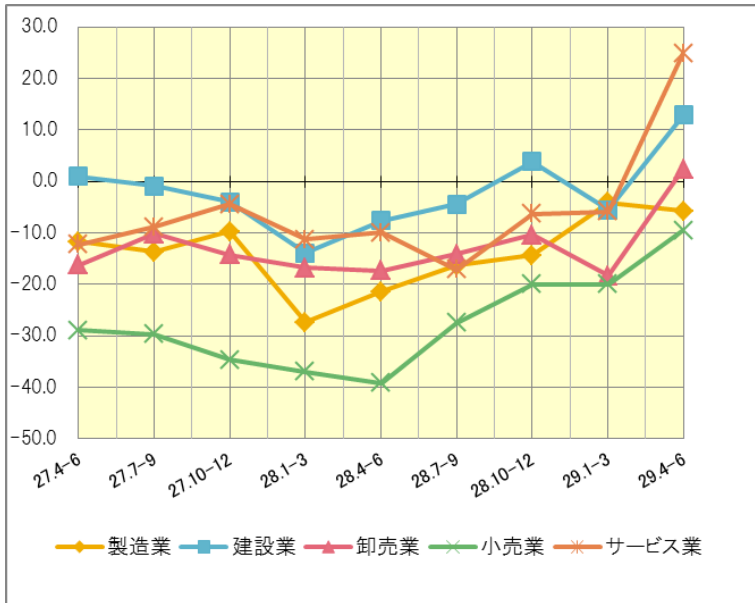
今後3か月の予測値(来期予測)は、「生産・売上」で20.9、「採算」は12.6、「資金繰り」は2.7といずれもプラス値の予測となっている。

「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

	生産・売上	採算	資金繰り
前期末予測値	8.9	4.8	-3.5
今期実績	9.0	-2.2	-2.3
来期予測	20.9	12.6	2.7

●生産・売上

【業種別「生産・売上」グラフ】



今期の生産・売上 DI(総合値)は前期比+20.3ポイントの9.0と大幅に改善した。

業種別では、サービス業が24.9(前期比+30.8ポイント)、建設業が12.9(前期比+18.4ポイント)、卸売業が2.4(前期比+20.7ポイント)、小売業が▲9.5(前期比+10.5ポイント)と大幅に改善した。一方で、製造業は▲5.8(前期比-1.7ポイント)とわずかに悪化した。

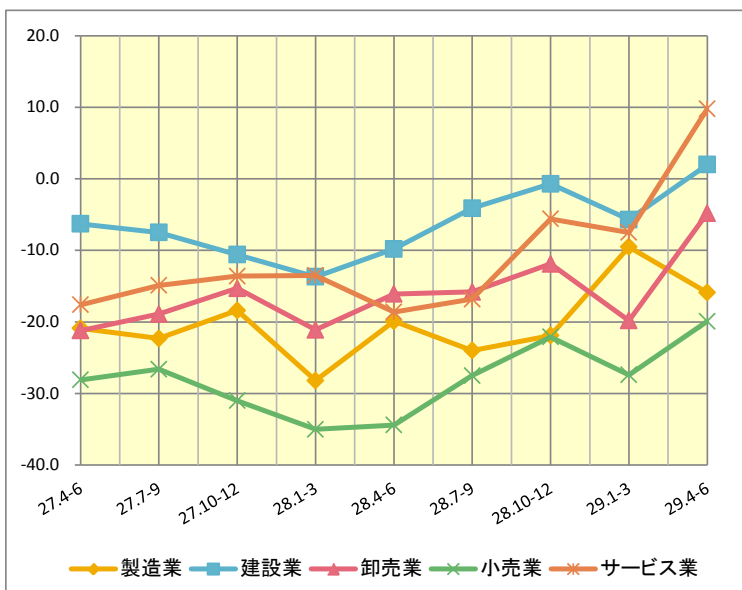
来期は全業種でプラス値の予測であり、いずれの業種においても今期より改善を見込んでいる。

業種別「生産・売上」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測値	-3.9	8.8	14.8	-1.7	11.3	8.9
今期実績	-5.8	12.9	2.4	-9.5	24.9	9.0
来期予測	1.8	25.3	18.8	9.5	32.5	20.9

●採算

【業種別「採算」グラフ】



今期の採算 DI(総合値)は▲2.2(前期比+11.3ポイント)と大幅に改善した。

業種別では、サービス業(9.8(前期比+17.3ポイント))と、卸売業(▲4.8(前期比+15.0ポイント))の大幅な改善が目立ったほか、建設業(2.0(前期比+7.7ポイント))、小売業(▲19.9(前期比+7.5ポイント))についても改善した。

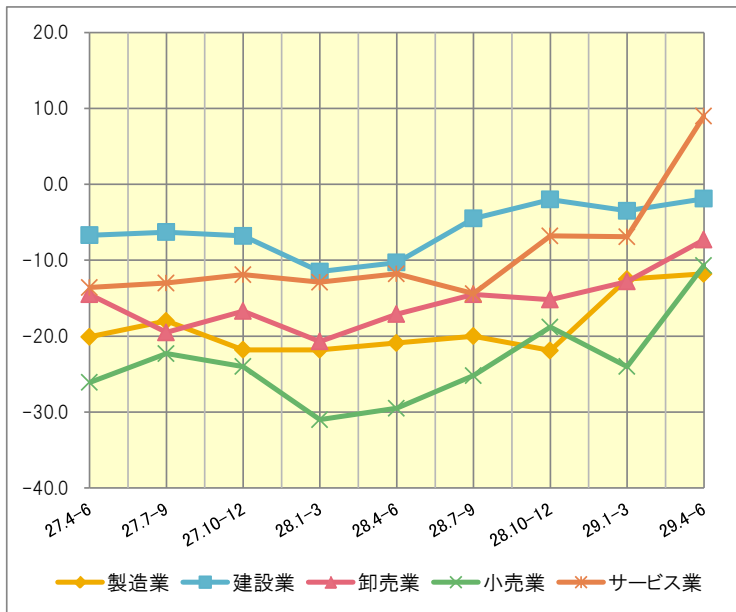
来期は、製造業はマイナス値の予測であるが、いずれの業種においても今期実績に比べて改善の見通しとなっている。

業種別「採算」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測値	-7.6	6.1	9.9	-2.9	6.0	4.8
今期実績	-15.9	2.0	-4.8	-19.9	9.8	-2.2
来期予測	-4.2	15.3	12.5	2.2	22.6	12.6

● 資金繰り

【業種別「資金繰り」グラフ】



今期の資金繰り DI(総合値)は▲2.3(前期比+8.4 ポイント)と、前期から改善した。

業種別では、全業種において前期に比べて改善しているが、なかでもサービス業(9.0(前期比+15.9 ポイント))と、小売業(▲10.7(前期比+13.3 ポイント))の大幅な回復が目立った。

来期は、建設業と小売業でマイナス値の予測であるが、全業種において今期実績値からの改善を見込んでいる。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測値	-12.3	0.1	-0.5	-13.1	-2.2	-3.5
今期実績	-11.8	-1.9	-7.3	-10.7	9.0	-2.3
来期予測	-9.8	8.7	0.4	-5.0	9.7	2.7